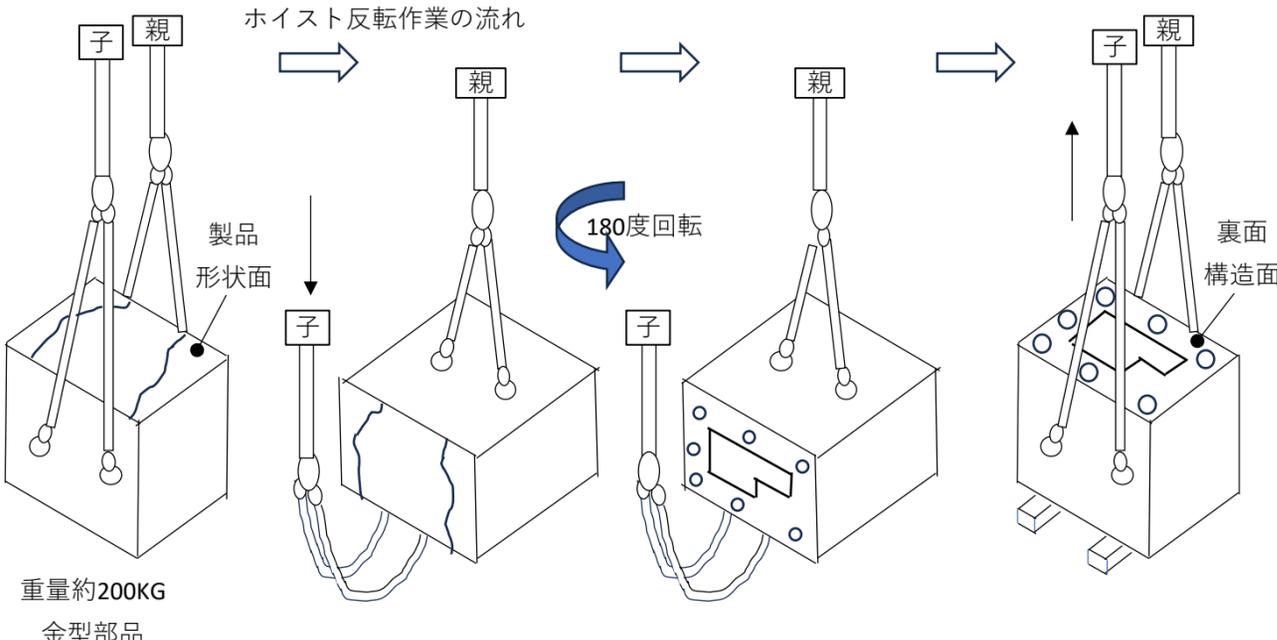
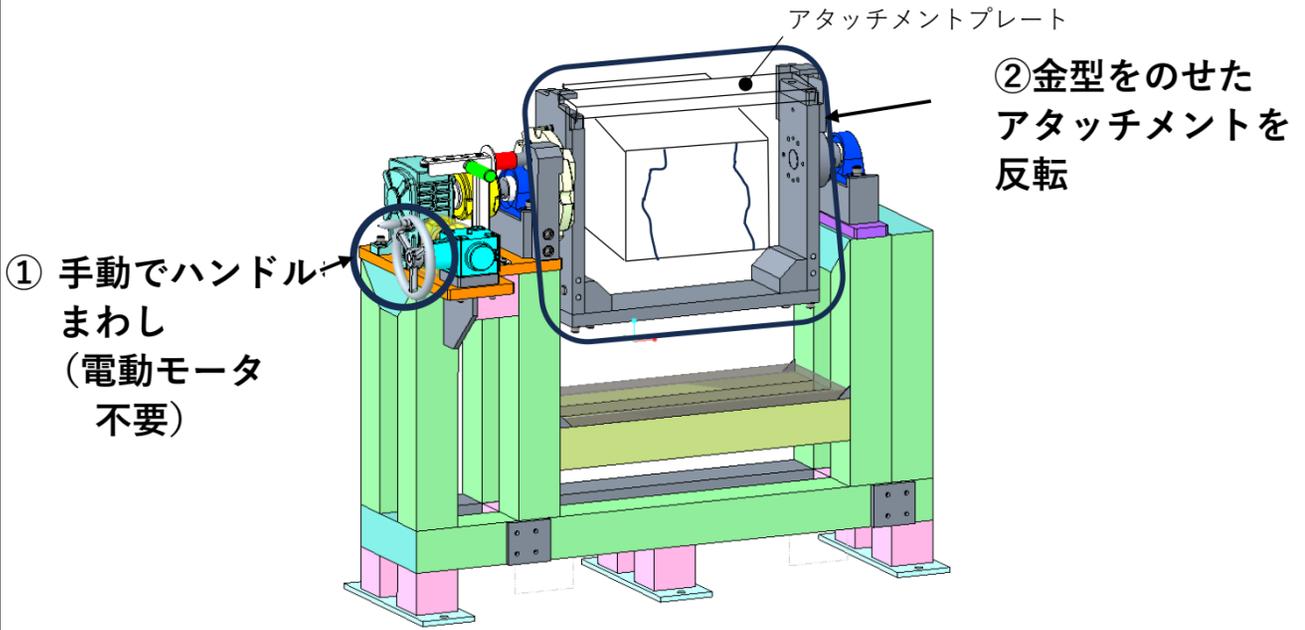


分野	<input checked="" type="checkbox"/> カーボンニュートラル <input type="checkbox"/> デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input checked="" type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input checked="" type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: https://www.timechatechno.co.jp
展示No	提案名	工法	新規性	部署名: 設備営業部	TEL: 0565-21-1512
70	ホイストレス 金型保全作業用反転治具	-	-	担当名: 佐藤	メールアドレス: takashi.satou@timechatechno.co.jp
会社名	所在地			主要取引先	海外対応 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
T メカテクノ(株)	愛知県豊田市幸町赤屋敷4-1			トヨタ自動車(株) (株)豊田自動織機、(株)アイシン トヨタ自動車北海道(株)、アイシン北海道(株)	※生産拠点国 別途ご相談 (新規品は国内で立会い 評価後、日本から発送)

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先				
ホイストを使わない事で、保全作業の安全性を向上	ホイストで、重量物の反転作業をされているお会社様 (素形材・ダイカスト・鑄造ショップ関係のお会社様)				
従来	提案内容 (技術・製品・サービス)				
<p>・金型の製品形状面、裏面構造面のメンテナンス（アルミ除去、部品交換）をする時、作業者の前に向きを合わせ反転する為、<u>ホイストを使用(荷による当てられ、落下のリスクあり)</u> (形によっては、作業台に安定して置く為に、番木を下に挟む作業（手を挟むリスク）もあり)</p> 	<p>・金型3Dモデルを利用し重量物の重心と回転中心を合わせ込む事で<u>手動で安全にまわせる</u>。又、アタッチメントプレートを交換する事で数種類間で共用できる反転治具を設計、製作。 ⇒ホイストレス作業を提案</p> 				
セールスポイント	問題点 (課題) と対応方法	開発進度	特許の有無		
<p>金型設計の知見（型分解・組付け性）を入れた治具の提案、金型への折り込み (他社設計の金型でも図面・モデルで型構造を理解して提案が可能)</p>	<p>問題点 (課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホイスト操作時の安全リスク <p>対応(狙い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手動で操作できる反転治具 (電動モータを使わない (CN)) 	<p>(2024年 10月 現在)</p> <p><input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 納入実績有</p>	<p>無</p>		
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果
	数値割合	コスト▲50% 電動モータ制御盤、安全柵費不要	-	ホイストレス 安全性向上	電動モータ使わず 電気使用量0